

祝!!! 水閘門操作員6名に建設事業関係功労者表彰

建設事業関係功労者表彰は、「国土交通行政に関する事業に従事または協力し、功績のあった方々」に表彰するものです。

今年、一関出張所管内では樋門・樋管の水閘門操作員6名が局長表彰・事務所長表彰を授与されました。

樋門・樋管は水路を堤防の中に横断して設けられるもので、開閉可能なゲートがついています。平常時は住宅地側から河川へと排水するためにゲートが開いていますが、洪水時には増水した河川から住宅地側へ洪水が逆流しないようにゲートを閉めるなどの操作が必要です。

操作員さんには、平常時の定期的な点検のほか、洪水時には現地で水位や水の流れを見ながらゲート開閉操作をして頂いており、荒天の中、洪水がおさまるまでの長時間(時に2~3日間に及ぶことも!!)操作に従事して頂いています。

授賞されたみなさま、おめでとうございます! 永年ありがとうございます!! そしてこれからもよろしくお願いします!!!
 m(_ _)m

～授賞されたみなさま～

○局長表彰(勤続20年)

伊藤 福雄 鈴沢川排水樋管(太田川)

○事務所長表彰(勤続15年)

岩淵 政雄 千厩川水門(北上川)

小岩 文郎 荒谷排水樋管(磐井川)

今野 利美 田面排水樋管(太田川)

高橋 信一 倉町排水樋管(太田川)

千葉 久司 倉町排水樋管(太田川)



8/8(水)に岩手河川国道事務所において行われた表彰式の様子

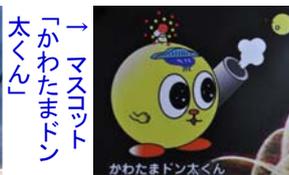
「おらが自慢のでっかい花火」開催!

一関市川崎町薄衣の北上大橋付近で8月16日(木)に第42回かわさき夏まつり花火大会が開かれ、およそ一万発の花火が夜空を彩りました。

この花火大会は作夏は東日本大震災の影響により中止を余儀なくされたものの、2年ぶりに「復興・復活」をテーマに開催されました。北上川弥栄堤防付近の高水敷から打ち上げられた、「おらが自慢のでっかい花火」は、メインの観覧席となった川崎水辺プラザはもちろん、上下流の堤防や砂鉄川の堤防からもよく見え、訪れた多くの見物客から大きな歓声があがっていました。



↑見物客で賑わう川崎水辺プラザ



「かわたまどん太くん」
→マスコット



←↑NPO法人北上川サポート協会菅原さん撮影(出張所職員も写真撮影したもの上手な写真が撮影できず…。花火の写真は難しいですね。)



→川崎名物
「かにばつと」

